



## 例会報告

○11月163回例会 七尾城山歴史ウオーク 開催日：11月5日（日） 天候：晴れ  
コース・七尾城登山口駐車場～七曲り～沓掛～本丸跡～本丸駐車場～百間馬場展望台～  
本丸駐車場～新道～登山口駐車場ゴール 歩行距離・12km  
リーダー：土田麻巳 参加者：一般1名 他協会 7名 NWA 会員14名 計22名

前日の雨も上がってますますのウオーキング日和になりました。一年振りの登山ウオークに令和三年から集合場所となった駐車場に集まりました。時々厚い雲の掛かる空を横目に9：00スタート、例年は大手門のあった狭い道を通っていましたが、今回は民家の点在する舗装道から登山開始しました。急坂の登山道は前日の雨の影響なく、よく乾いています。何度も小休憩しながら



「沓掛」に到着、三の丸の急な梯子階段を避けて樋の水のコースを取りました。調度丸からは膝の痛くなる急な石段を登って本丸跡に到着しました。城山神社に参拝し、七尾湾をバックに集合写真を撮影。間もなく本丸を下りて駐車場でトイレ休憩。体調を整えて百間馬場の展望台へ、今年七尾市

が手を加えた展望台・駐車場はきれいになっていました。

七尾城は能登畠山家によって16世紀前半に山々の頂に造られた城館で、天守閣のない時代の平屋御殿中心の山城です。一番高いところに造られた本丸が天守のようなその役割を担っていたのでしょうか。願わくは500年前の全周眺めを復元し、体験したいものです。

下山は、舗装された車道をひたすら歩いて、登山口駐車場にゴールしました。ありがとうございました。



○12月164回例会 納会ウオーク 開催日：12月10日（日） 天候：曇り時々晴れ  
コース：七尾駅前等伯小公園～大地主神社（山王神社）～農協前～漁港物揚げ場～七尾マリンパーク（トイレ休憩）～ベイモール商店街～小丸山小学校～藤橋町～七尾駅前雅亭ゴール  
歩行距離・10km リーダー：土田麻巳  
参加者：一般0名 他協会22名 NWA 会員 24名 計46名

師走に入っても平年より暖かい日が続きました。一年の納めのウオークですが、七尾協会の納めのウオークにもなりました。平年に比べ二倍を超える多くのウォーカーに集まっていただきました。納めを意識して七尾の中心と言うべき駅前に集まっていただき、コースも代表的なポイントを回って行くことにしました。挨拶、コース説明、準備運動の後9：00にスタートして、まずはでか山祭りの大地主神社、能登島を望む七尾港、食祭市場の隣のマリンパークでトイレ休憩をとりました。過去には100名を超えるウオークを開催した場所です。能登島の連絡船、物揚げ場となっていた御祓川河口に50年程前に設置された尾湾橋を渡って、かつて「七尾海員学校」があった跡地に造られたベイモールで二度目のトイレ休憩をします。尾湾橋からの道は50年以上前は造船所数社のほかは海岸でした。海員学校の学生が Cutter 練習していた海でした。ウオークは新県道、踏切を渡って小丸山小

学校、御祓川放水路（桜川）を渡って七尾高校、花嫁のれん館、一本杉通り、仙対橋を渡って昼食会場の雅亭にゴールしました。

昼食会は長年七尾ウォーキング協会を支えてくださった方々に感謝の意を込めて企画しました。会費をいただきましたが、日頃からいただいていた懇志から補助をさせていただきました。都合で帰った方もいましたが、36名の方が参加していただきました。ありがとうございました。



## 最終役員会

○ 去る12月2日13:30から15:30の間、会長宅に役員11名が集まり役員会が開催されました。七尾協会の新役員選出の方針が進まず、12月末をもって解散することについて異論なく承認され、次の件が決まりました。

- ・12月末までに実施する業務は  
10日の最終例会の実施、その後の昼食会を開催する。  
12月会報の発行・送付  
IVV（国際市民スポーツ連盟）・県パスポートの印の返納
- ・以上の業務終了し所要の支払いの後、預金残については行政機関等に引き取ってもらうこと。
- ・協会所有の資機材等は、取り敢えず現会長宅で保管する。
- ・以後のウォーキングを楽しむため、会費ゼロ、役員ゼロの「七尾歩こう会」を立ち上げる。  
(同封別紙を参照してください。)

**親子亀・・・**●会報の発行を例会ごとに行っていましたが、昨年の4年から二カ月毎になり、今度はとうとうこの最終号をもって絶版となりました。筆者が編集を引き受けたのは47号からでしたので111号の編集に携わったこととなります。平成21年1月の発足時の会員は27名、今年の会員は31名で解散となりました。

●例会、大会の参加者では、3月のマラソンとタイアップして開催した万葉ウォークは平成29年455名、30年446名、31年401名と大きな大会になっていましたが、コロナ禍に入り中止になりました。でか山ウォークにあっては29年に106名の参加がありましたがその後は下火になりました。また平成25年3月に能越自動車道の大泊～七尾城山IC間9kmの完成があり、供用開始前の新道を歩く催しに往路のバス手配に奔走して337名の参加がありました。

●今後は別紙を同封しましたが、会費なしでも同好会を存続するようにと要望があり、そのように立ち上げたところです。会費を集めるとチラシや会報をお送りすることになり、その用途を総会を開催することになり、そのようになると役員を選任する必要がありますが、引受する人がいないので止むを得ませんでした。ウォーキングの参加回数、距離などを認証するIVV、パスポートの印にも費用が掛かりますので無しになります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。(社口)

会員の皆様には、15年の長きに渡って当協会の事業に参加・協力をいただき誠にありがとうございました。今後のいつの日か再興することを願うとともに、その時はできる限りのご支援を致すつもりですので、よろしくお願いいたします。